

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	698	中山間地域等直接支払交付金事業	01	01	一般会計
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を実践する	06	06	農林業費
			01	01	農業費
			03	03	農業振興費
担当部課名		青山支所産業建設課	108	108	中山間地域等直接支払交付金事業
作成者氏名	山内 敏	連絡先	52-3220	01	中山間地域等直接支払交付金事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	協定締結農家＝過疎、山村振興法など地域振興法指定内の傾斜地などであるため、農業生産条件が不利な地域において、農地の耕作や水路・農道の管理などを5年間続ける協定を締結した農家、集落協定を締結している集落	悪条件の農地の荒廃防止が図られる。			
本年度事業内容	中山間地域のうち、急傾斜地の農業経営者に対し、その経営する耕地等の維持管理に関し、市町村との間に集落協定を締結の上、実行した場合、平地との生産経費の差額分の交付金交付事業。				
開始年度	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	中山間地域等直接支払交付金実施要綱

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.3	0.1	0.1
	人件費合計(A)	2,160	720	720
	事業費(B)	11,695	11,695	11,695
②支出内訳(千円)	委託料			
	交付金	11,395	11,395	11,395
	補助金			
	その他	300	300	300
合計(A+B)		13,855	12,415	12,415
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	8,695	8,695	8,695
	地方債			
	受益者負担 その他特財			
一般財源	5,160	3,720	3,720	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
協定面積	ha	84.2	84.2	84.2			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
協定面積	対象集落の集落協定面積の推移により、荒廃地化防止実績となる。	ha	84.2 目標 ( )	84.2	84.2
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

現在の集落協定では、組織の法人化を義務付けていないが、新しい農業政策の中では義務付けている。今後はこの組織を集落営農に発展させ、法人として地域の農地の維持管理を行う方向に導く必要がある。  
このため、集落リーダーの育成等に努める。

評価	必要性	4	当管内の集落においては、前期対策に取り組んだ集落は全て新対策に移行した。各集落とも、更なる高齢化の進展により、交付条件の履行は年々困難になることが予測される。早期に集落営農の一部として切り替える必要がある。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	4		